

## 第 77 回 国民体育大会卓球競技 和歌山県予選会 開催要項

1. 開催日時 

成年女子の部	2022年5月21日(日)午前9時～
少年男女の部	2022年5月21日(日)午前9時～
成年男子の部	2022年5月28日(日)午前9時～
  
2. 開催場所 

成年女子の部・少年男女の部	和歌山県立体育館
成年男子の部	和歌山市立東公園体育館

《 少年種目・成年種目男子・成年種目女子の開催日程、会場が異なるのでご注意下さい。 》
  
3. 競技種目 

①成年男子シングルス	②成年女子シングルス
③少年男子シングルス	④少年女子シングルス
  
4. 競技方法及び県代表選手の決定方法
  - ①少年男女、成年男女シングルスは、原則としてトーナメント方式及びリーグ戦方式により順位を決定する。(県代表数 各種目3名・予備登録選手1名)
  - ②全試合1ゲーム11点5ゲームマッチで行う。
  
5. 競技ルール
  - ①現行の日本卓球ルールによる。
  - ②使用球は、(公財)日本卓球協会使用公認球40mm ホワイトプラスチックボールとする。
  - ③2022年度日本卓球協会制定のゼッケンを必ず着用すること。
  - ④同じユニホームによる対戦を避けるため、2種類以上のユニホームを持参すること。
  - ⑤ラバーをラケットに貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。
  
6. 参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準  
監督及び選手の参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準は、下記のとおりとする。
  - (1)参加資格
    - (ア)日本国籍を有する者であることとするが、監督及び選手のうち次の者については、日本国籍を有しない者であっても、成年又は少年の種目に参加することができる。
      - ①出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち永住者
      - ②学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生及び生徒。  
ただし、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学生(主に高校生)及び家族滞在(中学3年生)については、大会実施要項が定める参加申込締切時に一年以上在籍していること。また、留学生(主に大学生)については参加できない。
      - ③参加しようとする当該年以前に前号②の規定に該当していた者。
    - (イ)各競技の選手および、役員は所属都道府県の当該競技団体長と体育協会会長が代表として認め、選抜した者であること。
    - (ウ)第75回大会または、第76回大会(ブロック大会及び都道府県大会を含む)において、選手及び監督の資格で参加した者は、次の場合を除き第73回大会又は第74回大会と異なる都道府県から参加することはできない。
      - ①2021年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した者。
      - ②結婚および、離婚に関わる者。
      - ③ふるさと選手制度を活用する者(成年種別) : 「国民体育大会ふるさと選手による。注:別記「JOC エリートアカデミーに係る選手の特例」の適用を受け、ふるさと選手と参加する者を含む。
      - ④一家転住に係る者(少年種別) : 「一家転住等」に伴う特例措置の考え方による。
      - ⑤JOC エリートアカデミーに在籍する者。  
(別記「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」による。(少年種別)

(エ)選手、監督の兼任は同一種別内に限る。

(オ)前記のほか、選手については次のとおりとする。

- ①参加選手は、冬季大会及び本大会にそれぞれ1競技に参加できる。
- ②回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。
- ③健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
- ④ドーピング・コントロール検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

(カ)監督は、以下の何れかを満たす者とする。また同時に、公認審判員以上の審判員資格を有していること。

- ①日本スポーツ協会及び日本卓球協会・公認卓球コーチ4資格を有する者。
- ②日本スポーツ協会及び日本卓球協会・公認卓球コーチ3資格を有する者。
- ③日本スポーツ協会及び日本卓球協会・公認卓球コーチ2資格を有する者。

## (2)所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが所属する都道府県から選択することができる。

### <成年種別>

(ア)居住地を示す現住所(現住所とは住民登録がなされており、日常生活をしている所をさす。)

(イ)勤務地

(ウ)ふるさと(国民体育大会ふるさと選手制度による)

注:別記「JOC エリートアカデミーに係る選手の特例」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

※大学生にあつては、「居住地を示す現住所」または「ふるさと」の何れかを選ぶことができる。

ただし、「ふるさと」の場合、「国民体育大会ふるさと選手制度」による。

「ふるさと制度」を活用し、本県の高校または中学校または小学校の何れかを卒業した者で本県から参加を希望する選手は当該予選会申込時に〔別紙様式1〕の「ふるさと登録届」を1部作成し本会に提出しなければならない。

ふるさとから参加する選手は、国内移動の選手の制限規程に抵触しないものとする。

「ふるさと制度」の活用は原則として1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。

### <少年種別>

(ア)居住地を示す現住所

(現住所とは、住民登録がなされており、日常生活をしている所をさす。)

(イ)学校教育法第1条に規定する学校の所在地

(ウ)勤務地

(エ)「JOC エリートアカデミーに係る選手の特例」に定める小学校の所在地

※上記に属する都道府県のうち「居住地を示す現住所」「勤務地」「学校教育法第1条に規定する学校の所在地」のいずれかから参加する場合は、2021年4月30日以前から大会終了時まで、引き続き当該地にそれぞれ居住、勤務又は通学していなければならない。

但し、次の者はこの限りではない。

### <成年種別>

a:「トップアスリートの国民体育大会参加資格の「特例処置」の適用を受ける場合。

b:「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の「特例措置」の適用を受ける場合。

### <少年種別>

a:選手が「一家転住」をした場合

b:「東日本大震災に係る選手及び、監督の国民体育大会参加資格「特例措置」の適用を受ける場合。

(3)選手の年齢基準

(ア)成年種目に参加する者は、2004年4月1日以前に生まれた者とする。

(イ)少年種目に参加する者は、2004年4月2日から2008年4月1日までの間に生まれた者とする。(中学3年生を含む)

(4)前記の各事項に疑義のあるときは、(公財)日本スポーツ協会及び当該競技団体が調査・審議のうえ、(公財)日本スポーツ協会がその可否を決定する。

7. 参加料	成年男女シングルス	<u>1名1種目につき</u>	<u>1,500円</u>
	少年男女シングルス	<u>1名につき</u>	<u>900円</u>

8. 申込方法 別紙申込書に所定事項を明記し、郵便・FAX・メール何れかの方法にて申し込むこと。  
【申込先】 〒640-8155 和歌山市九番丁4-1 ラウムズ和歌山九番丁205号室 和歌山県卓球協会  
FAX. 073-432-6939 e-mail watakukyo@jupiter.ocn.ne.jp

9. 参加料・加盟登録金の納入方法

- ①加盟登録金 加盟登録システムにより指定の方法にて支払うこと。
- ②参加料等 銀行振込にて下記口座宛、納入のこと。

【振込口座】 紀陽銀行 和歌山中央支店 普通預金 329882  
和歌山県卓球協会

【注記】

- ①上記振込により発行された振込金領収書をもって受領書に代えます。  
従って、本会より受領書の発行は致しません。
- ②持参または郵送による参加料・加盟登録金の納入受付は一切致しません。当日も扱いません。  
従って、エントリーは参加料・加盟登録金の振込者に限りしますので予めご了承下さい。

10. 申込期日 成年男女の部 2022年4月30日(土)  
少年男女の部 2022年4月21日(木)

11. 組み合わせ 本会において作成する。本会ホームページでも公開します。

12. その他 競技中に万一事故のあった場合、主催者側は責任を負いません。  
病気、事故に備えて各自保険証を持参して下さい。  
けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。  
選手の健康管理は、本人の責任といたします。健康診断などを事前に受けること。

※ご来館の際には、事前に新型コロナウイルス感染症対策をお願いいたします。  
当日は、大会参加者健康状態申告書をご提出願います。  
また、開場時、体温測定・消毒液による手洗い等を実施予定です。  
試合中以外は、必ずマスクをご着用いただき、会話は、お控え願います。

以上